

来たるべき大地震に備えて
忘れられた被災地に
ならないために
～被災地取材で感じた
震災の教訓～

カメライターかさこ

3つのポイント

①津波

②支援

③放射能



教訓①

津波は他人事ではない

(14mの津波が来るといわれる神奈川県鎌倉市)



(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市門脇町・南浜町)

想定外の大津波は東北だけ？

2003年中央防災会議(内閣府)
東海・東南海・南海地震の津波高

東京1.6m

大阪3.2m

福岡2.7m

大分5.9m

宮崎5.7m

鹿児島4.0m

2012年に津波予想見直し

2012年3月 内閣府

南海トラフの巨大地震モデル検討会

東京1.6m→2.3m

大阪3.2m→4.0m

福岡2.7m→3.4m

大分5.9m→14.4m

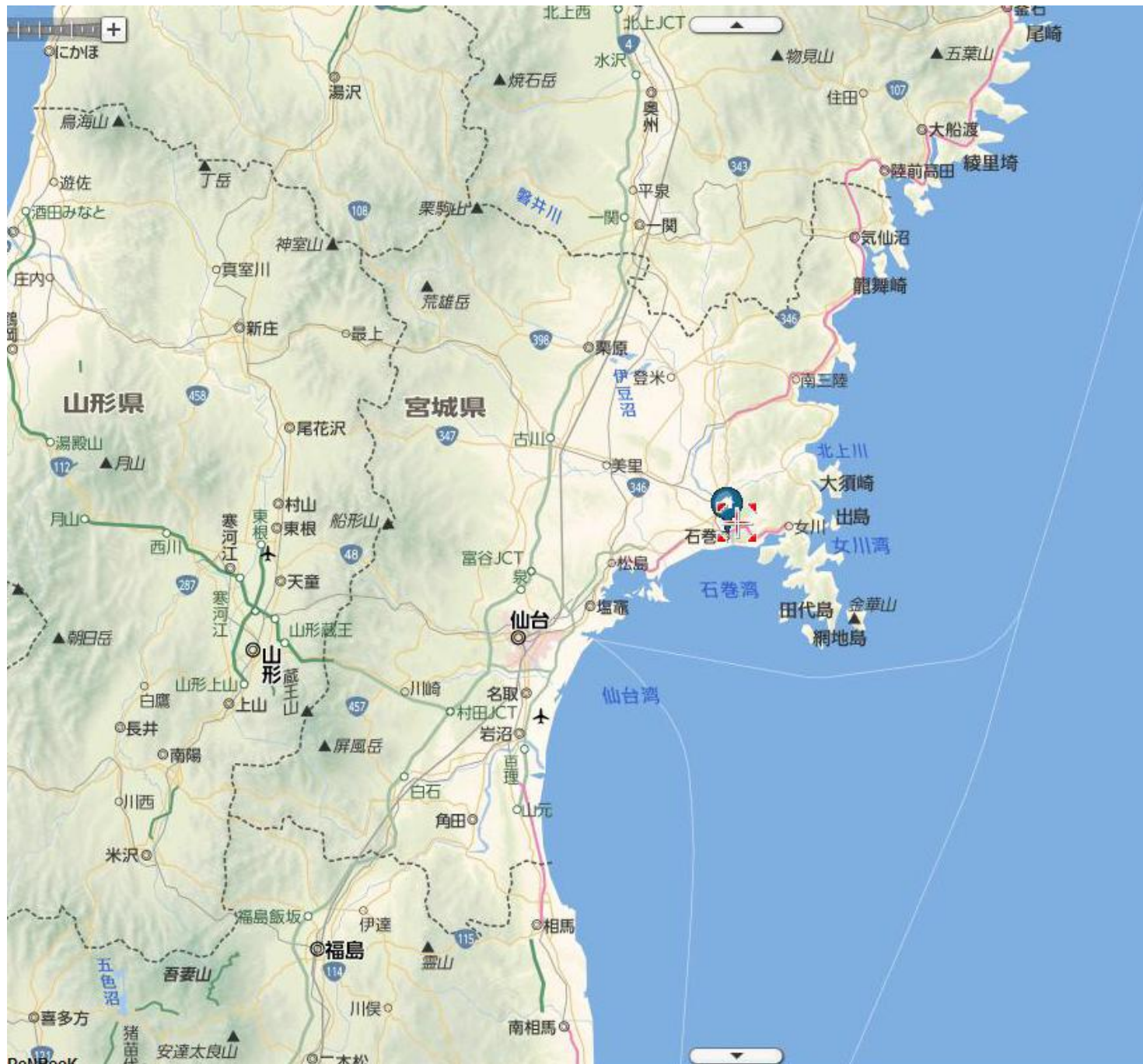
宮崎5.7m→15.8m

鹿児島4.0m→12.9m

津波の高さ(満潮時)



宮崎市5.5m→14.8m 延岡市5.7m→15.0m
日南市4.6m→14.1m 日向市4.8m→14.8m







(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市門脇町・南浜町)



高台との比較(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)



壊滅した町のすぐそばの高台（撮影：2011.4.20 宮城県石巻市） 12





(撮影: 2011.4.20 宮城県石巻市)



海そばでなくてもこの被害(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)

108人中84人が亡くなった東日本大震災最大の悲劇の一つ

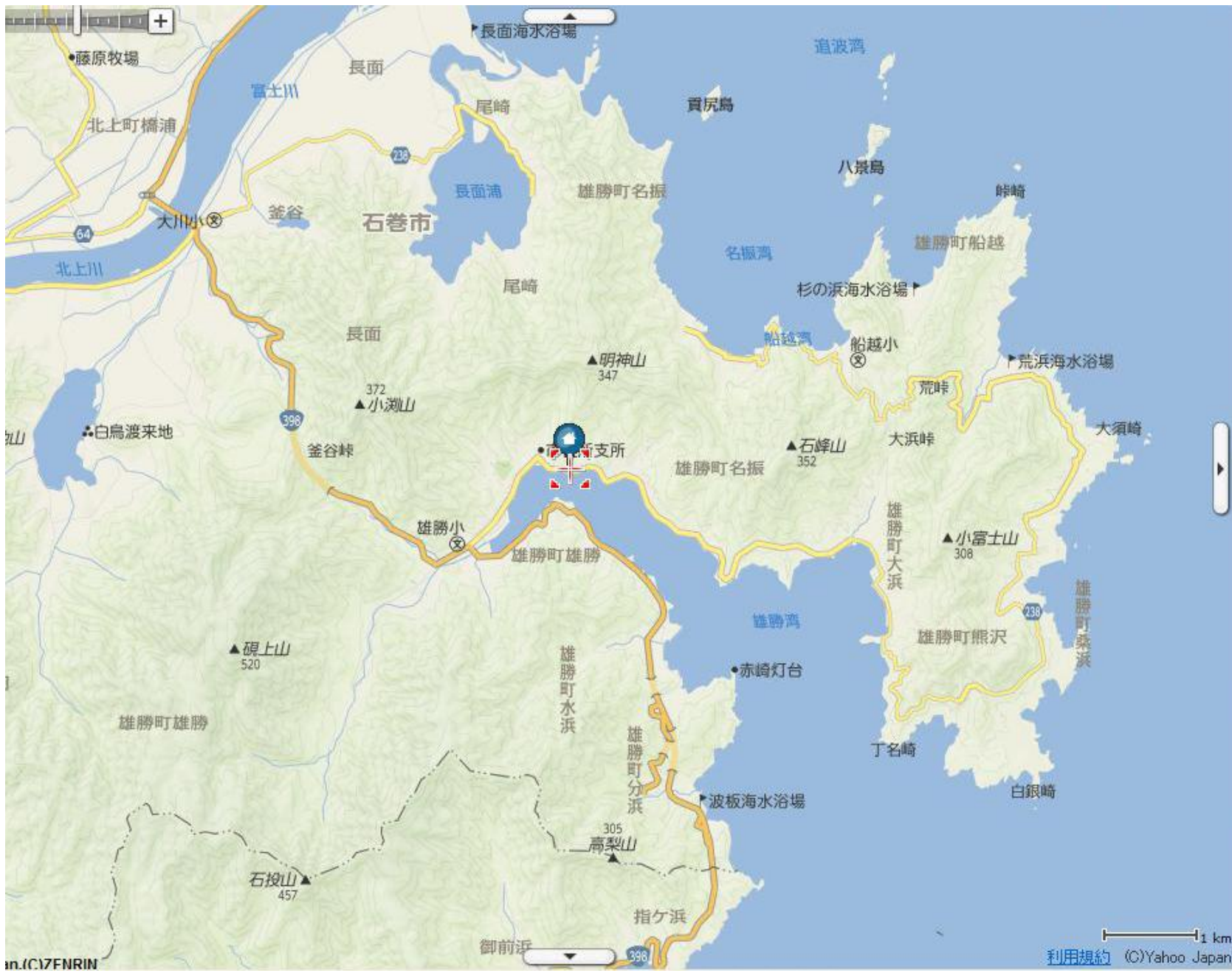


(撮影:2011.10.9 宮城県石巻市大川小学校)





石巻雄勝病院には高さ20mの津波が襲い、
屋上に逃げた患者40人および医師・看護婦24人死亡。
生存者は裏山の高台に逃げた人などたった6人のみ。
(撮影:2011.10.9 宮城県石巻市雄勝町)



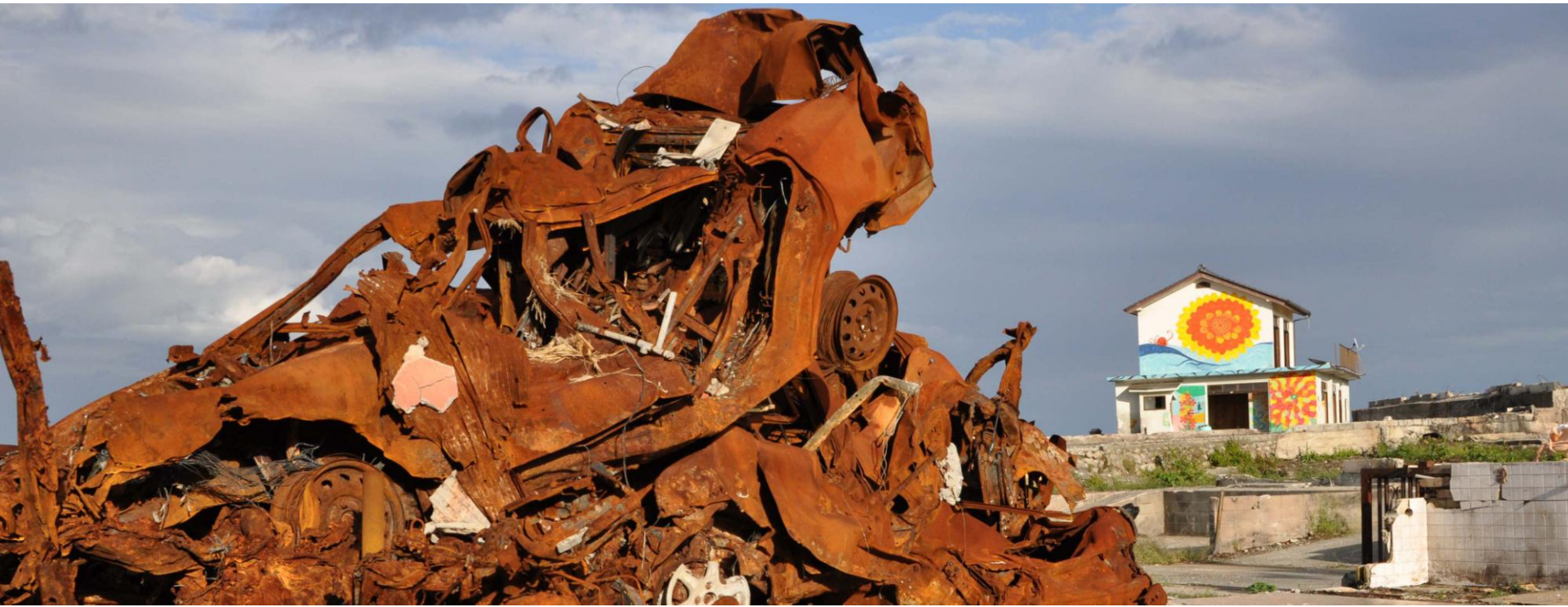
東日本大震災の教訓①

①高台は無事。

とにかく高いところに逃げる

②川のそばも危ない

③地下街や地下鉄は要注意



教訓②

忘れられた被災地に ならないための情報発信

(支援が遅れた福島県いわき市久之浜)



(撮影:2011.5.15 福島県いわき市)



一晩泊まっただけでもかなりしんどい。
(撮影:2011.5.15 福島県いわき市)

避難所の待遇格差



被害が広範囲で手が回らない
支援が大きな町に集中



支援がこない
忘れられた被災地も



忘れられた被災地
(撮影:2011.5.7 長野県栄村)



2011.3.12に
長野県栄村で
震度6の地震



村の90%、
2000人が避難



土砂崩れにより孤立



報道や支援は
東北沿岸部ばかり



支援が来ない！



(撮影:2011.5.7 長野県栄村)



(撮影:2011.5.7 長野県栄村)



(撮影: 2011.5.7 長野県栄村)

市内でも
端の方は後回し



福島県いわき市の場合



ラクガキではない(撮影:2011.8.7 福島県いわき市久之浜)

人口100人、見捨てられた離島の奇跡



宮城県石巻市田代島の例



田代島

- 人口100人
- 高齢化率82%

震災被害

- 家屋倒壊はわずか
- 主力産業の漁業関連施設や道具が被害に

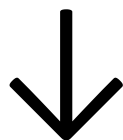


被害総額1億5000万円！



「にゃんこザプロジェクト」で3カ月で1億5000万円調達！

災害後に
生き延びるためには・・・



被災者自らが
率先して情報発信し、
支援を求める必要



被災地から約1600km。
宮崎から風呂を作って支援に訪れた人も。
しかし被災地では支援不要と何度も断られた。
(撮影:2011.7.24 福島県南相馬市の避難所)



福島いわき市の避難所を仕切っていたのは東京のボランティア。
地元自治体職員はあてにならず



長崎の職員が大活躍(撮影:2011.5.15 福島県いわき市)



首都圏でパンが品切れ続出の3月(写真右)に、
福島いわき市の避難所では、食べきれない量のパンが(写真左)。
(撮影:2011.3.30 福島県いわき市の避難所)



あったかいものがうまい(ボランティアによる炊き出し)
撮影:2011.5.15 福島県いわき市



石原軍団による炊き出し(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)



津波被災地そばのコンビニ(撮影:2011.4.20 宮城県石巻市)

mixiコミュニティ: 東日本大震災@いわき市生活情報

スマホ・携帯 ヘルプ ログアウト
新生活特集

ホーム 友人を探す 学校 友人を招待 アプリ ページ コミュニティ ゲーム

トップ トピック イベント アンケート レビュー このコミュニティに参加 お気に入りに追加 友人にメールで教える

コミュニティ内全体 トピック イベント アンケート その他のコミュニティ 検索

東日本大震災@いわき市生活情報

チェック



開設日 : 2011年03月18日
(運営期間358日)

管理人 : ☆サク☆

副管理人 : -

カテゴリ : 地域

メンバー数 : 5771人

参加条件と公開レベル : 管理人の承認が必要(公開)

トピックの作成権限 : 管理人のみ作成できる

コミュニティリンク追加権限 : 管理人のみ追加できる

サポートアプリ : -

気になったら、まずは気軽に参加！

参加すると書き込みもできます。

[このコミュニティに参加](#)

突然ではありますが、当コミュニティを平成23年8月末日をもって閉鎖いたします。

(『閉鎖(トピックへの書き込み無効)』まいいたしますが、震災関連のジャーナリスト様よりデータの保存を要請されましたので、このコミュニティの存在そのものは消去いたしません。貴重ないわきの記録として残します。)

3月18日、震災発生から1週間後に立ち上げた当コミュニティ。
4月11日、12日の大規模な余震も含め、震災直後の混沌としたいわき市の生活情報(水・ガソリン・食料品・ガス・コインランドリー・医療福祉等々)に対し、微力ながら貢献できたかな?と感じます。
震災から5ヶ月が過ぎました。
当コミュニティは6月位から『被災者支援コミュ』として、いわき市に在住する市民に対する情報支援、市外に在住するご家族に対するいわき市の『現状レポート』として活用してまいりました。
が、1日にUPされる(更新される)情報量の減少、アクセス数の減少、似たようなコミュニティの活性化、そして何より、私自身の管理人としてのモチベーションの維持が困難となってきました。
震災以降『情報ボランティア』として活動しておりますと、時に『えっ??』というような重大な情報(聞きたくも無い情報)が入ってきます。
それをコミュで公表することの可否を強制される日々が続き、精神的苦痛が日増しに強くなりました。
とある方に言われました。
『自分の本業が主であり、自分の出来る範囲を超えたボランティアや、本業に影響を与えることは本末転倒』



【公式】ザ・ライオンズ三郷中央
TX「三郷中央」駅より徒歩1分! 全424邸、地上25階のタワーマンション誕生
lions-mansion.jp

防災グッズの通販
非常持出袋の専門店。レビュー200件。
地震対策30点避難セット ¥19,800販売
pro-bousai.jp

公式/JAL 先得春、発売開始
6月ご搭乗分まで<最大で約83%割引!>
55日前までの予約ならJALのスーパー先得
www.jal.co.jp

Ads by Google

メンバーの参加コミュニティ



福島県いわき市小名浜が好き (2284)



いわき好き! 1万人!! (11327)

情報ボランティアの重要性

東日本大震災の教訓②

①被災者自ら情報発信し、
支援を求めることが必要

※自治体がボランティアを断ってしまうことも

②自治体はあてにならない

③生活情報をネットなどを使って入手



教訓③

目に見えない放射能から
身を守るために

Official: 2 Japanese nuclear reactors may be in meltdown

By the CNN Wire Staff

March 13, 2011 – Updated 0858 GMT (1658 HKT)



3/13日本の原子炉は
メルトダウンの可能性

ENERGY | 3/11/2011 @ 4:06午後 | 54,276 views

Risk of Nuclear Catastrophe Escalates in Japan - 'Worse than Chernobyl'

18 comments, 9 called-out

+ Comment now

The [Institute for Public Accuracy](#) issued the following statement by nuclear expert, [Kevin Kamp](#), about the risk of nuclear disaster in post-Earthquake Japan: "The electrical grid is down. The emergency diesel generators have been damaged. The multi-reactor



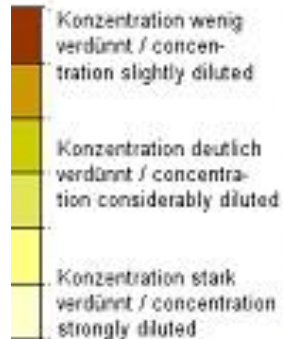
3/11チェルノブイリより最悪。
原発事故により被害拡大

them. Once electricity is lost, the irradiated nuclear fuel could begin to melt down. If the containment systems fail, a catastrophic radioactivity release to the environment could occur."

2011年3月、震災直後に、
外国人の知人がフェイスブックに投稿していたニュースサイト

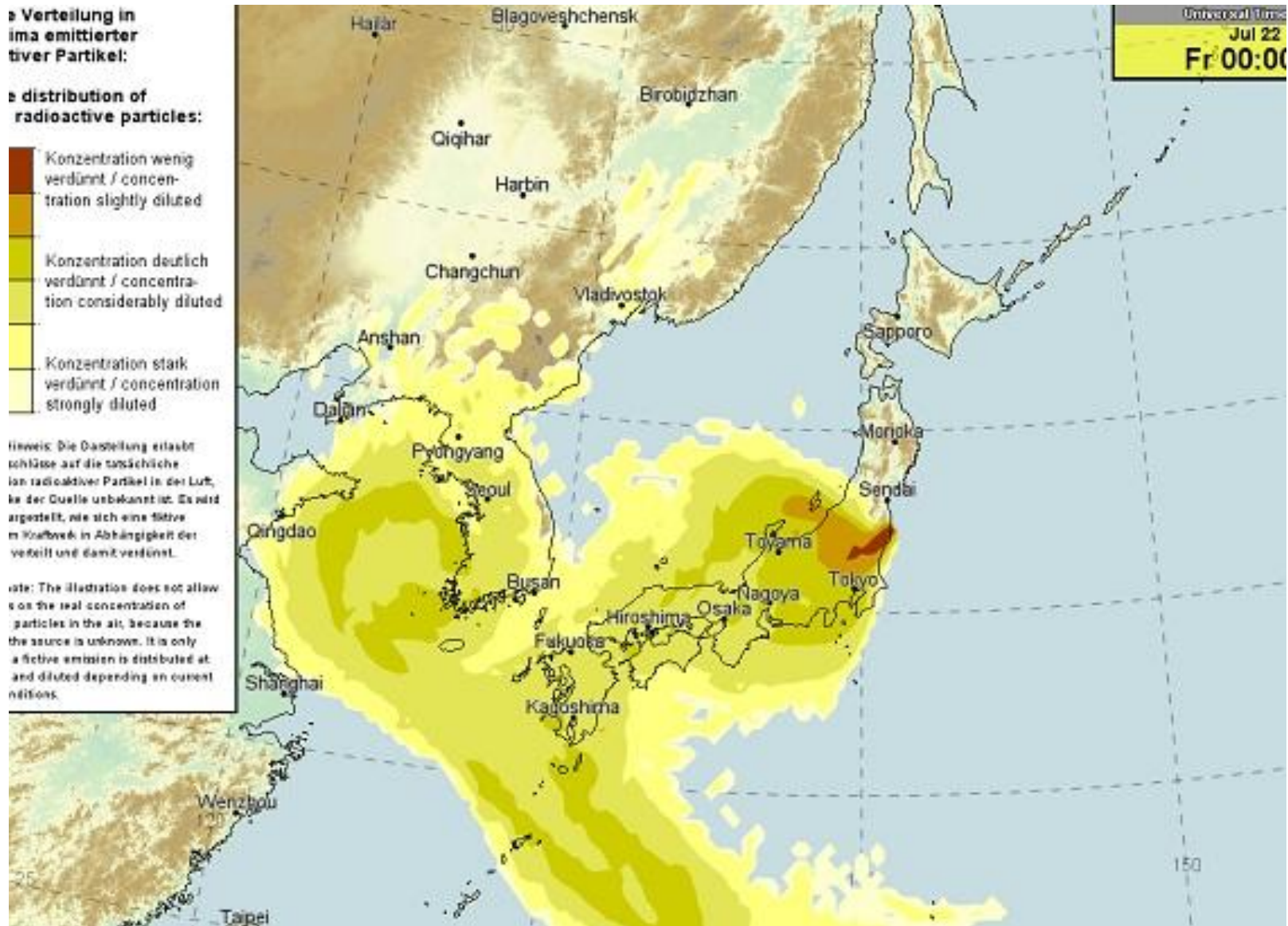
» Verteilung in
ima emittierter
tiver Partikel:

» distribution of
radioactive particles:



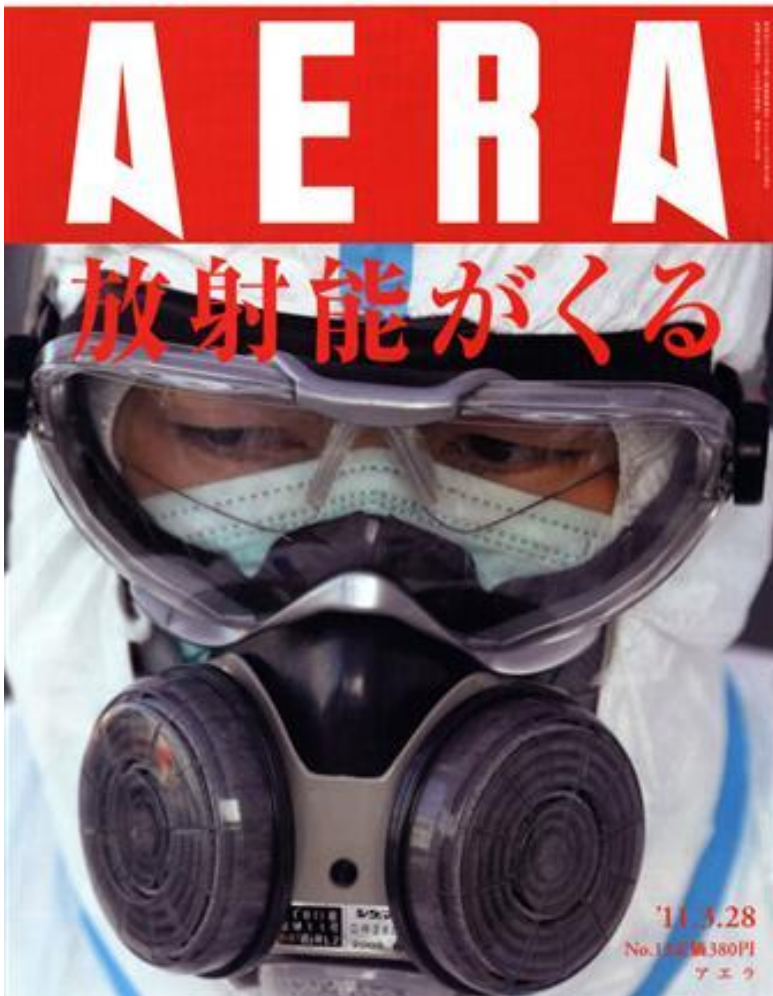
Hinweis: Die Darstellung erlaubt
schlüsse auf die tatsächliche
ion radioaktiver Partikel in der Luft,
ke der Quelle unbekannt ist. Es wird
argestellt, wie sich eine fiktive
m Konzentration in Abhängigkeit der
verteilung und damit verdünnt.

Note: The illustration does not allow
s on the real concentration of
particles in the air, because the
the source is unknown. It is only
a fictive emission is distributed at
and diluted depending on current
ditions.



ドイツ気象庁の放射能物質拡散予測予報(2011年7月)

原発から身を守る 現地ルポ「魔の避難所」で200人流された



哀しみの沿岸ルポ
魔の避難所200人流された
陸前高田布団にくるんだ遺体を示した赤い旗。メリケン粉食へ続ける94歳認知症男性はヘルパーと娘の不明を知らず。最後まで防災放送続け液に呑まれた結婚目録女性職員。号泣する父。俺は2歳の皇子を殺しちまった。浸水バスから脱出。大津波と子を逃がし波に消えた夫。東部道路はさんだ明暗。脱出手記19歳女子大生。魚を焼いて分け合ってた。連鎖災害。20波が襲いかかった。連鎖災害。大津波のメカニズム。リアス式海岸のV字に津波が合流した。



原発が爆発した
放射能がくる
福島原発連続爆発で火山噴火状態。30キロ圏内退避。脱出者怒りの告白。東電も政府も被曝の説明一切なし。AERAだけに報告。隠されていた放射能拡散予測データ。東京電力コントロール失った組織。日本経済は壊滅。震災増税への陰謀。すべて海沿い。全国54基原発危険度マップ。被曝したらどうしたらいい？ 放射能Q&A。昆布はきかない。水洗いで落ちる？なぜ雨は危険なのか。ヨウ素はなぜ効くのか。

見えない恐怖に、負けない。

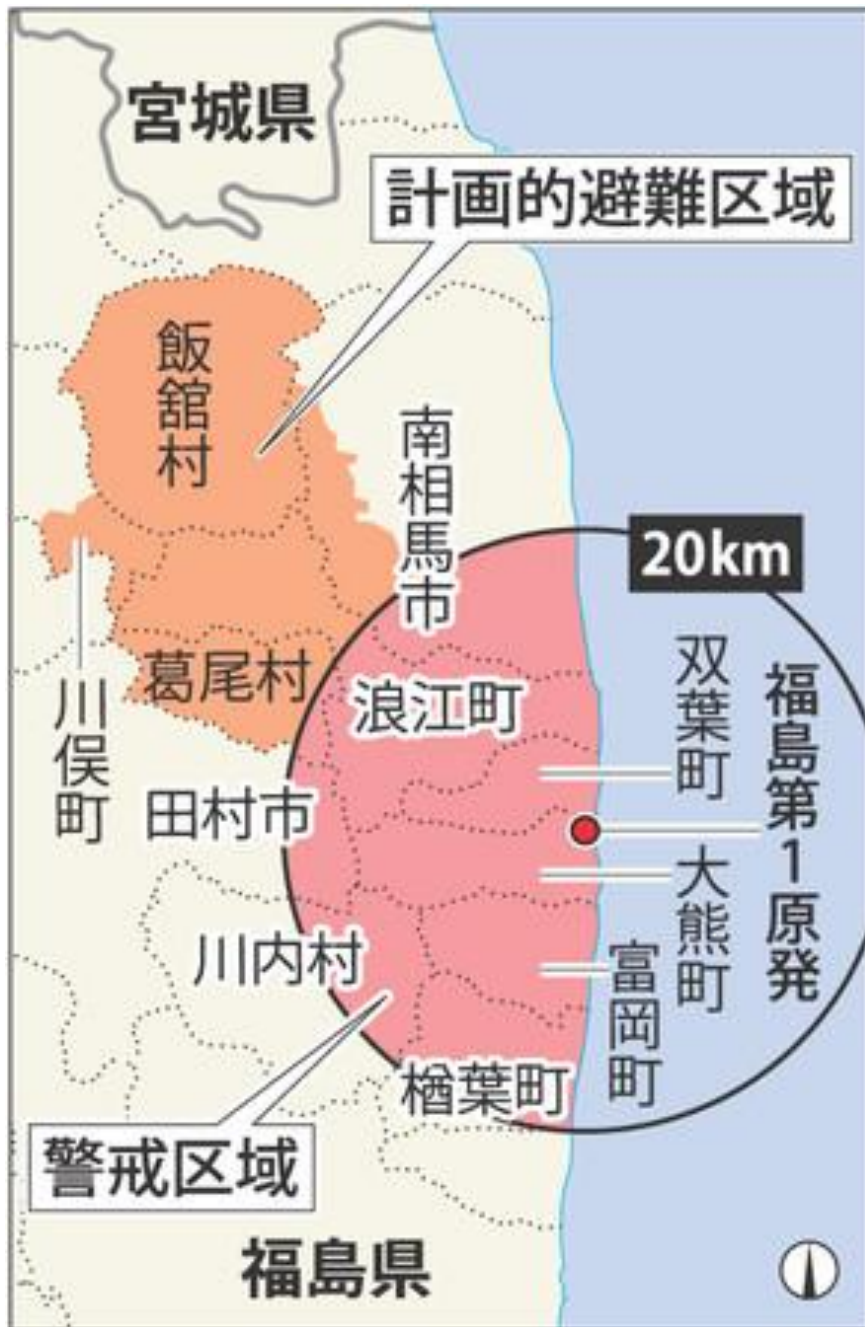
「風評被害を助長」「売れるために恐怖心を煽りすぎ」と大ブーイングを浴びたAERA(2011年3月19日発売号)



VS



絶賛された「日本を信じよう」。
でもこの時、「日本」を信じてはいけなかった。

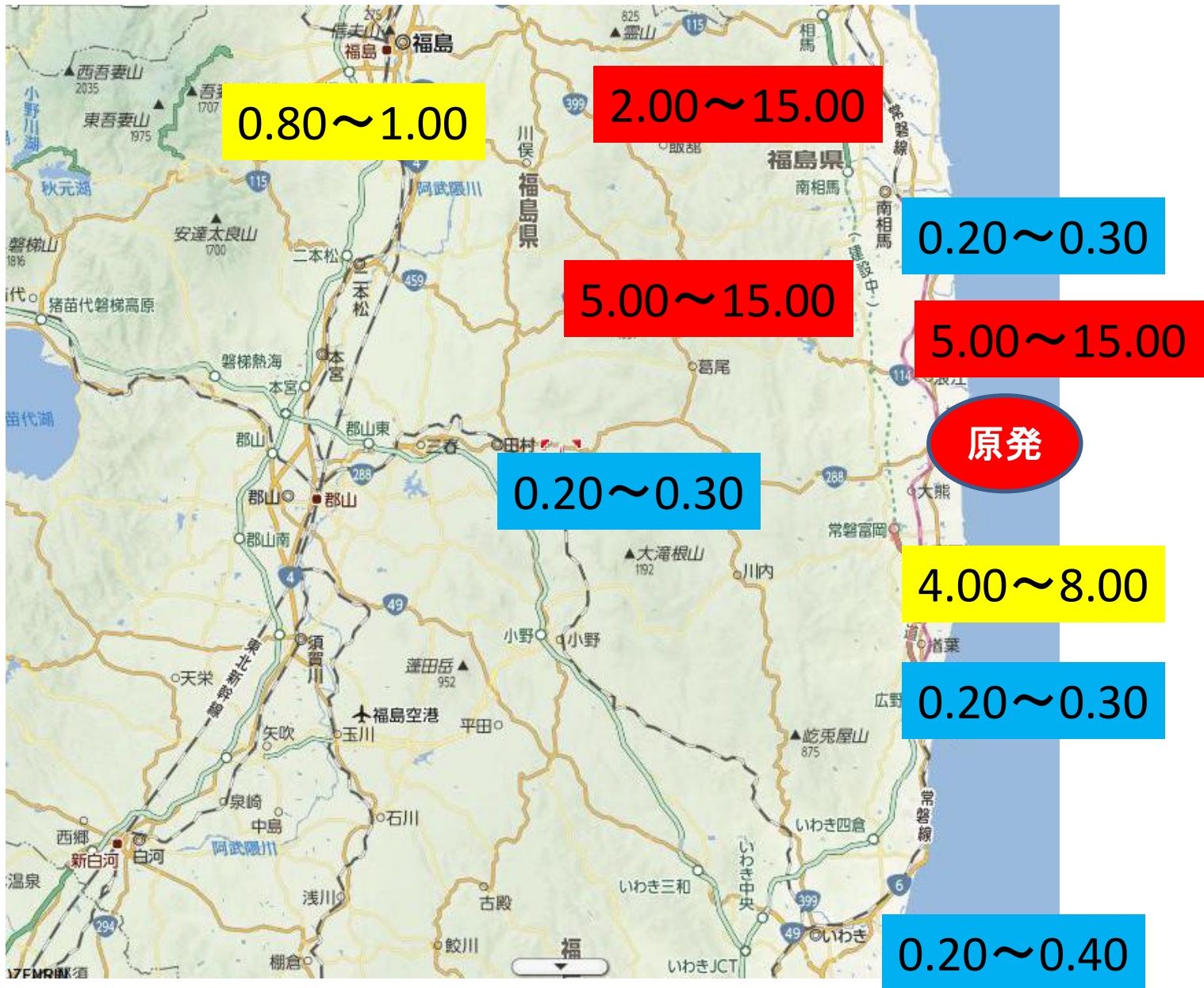


放射能の恐ろしさ



原発との距離に
比例しない！

汚染のため
帰れなくなった
“死の町”地図





見えない恐怖の放射能。
ガイガーカウンターがなければ、危険がまったくわからない。
(撮影: 2011.7.23 福島県飯館村)



福島第一原発から50km、
飯館村の大気の線量
2.00～3.50
マイクロシーベルト／時
(2011年7月)



福島第一原発から50km、
飯館村の草むらの線量
10.00～15.00
マイクロシーベルト／時
(2011年7月)



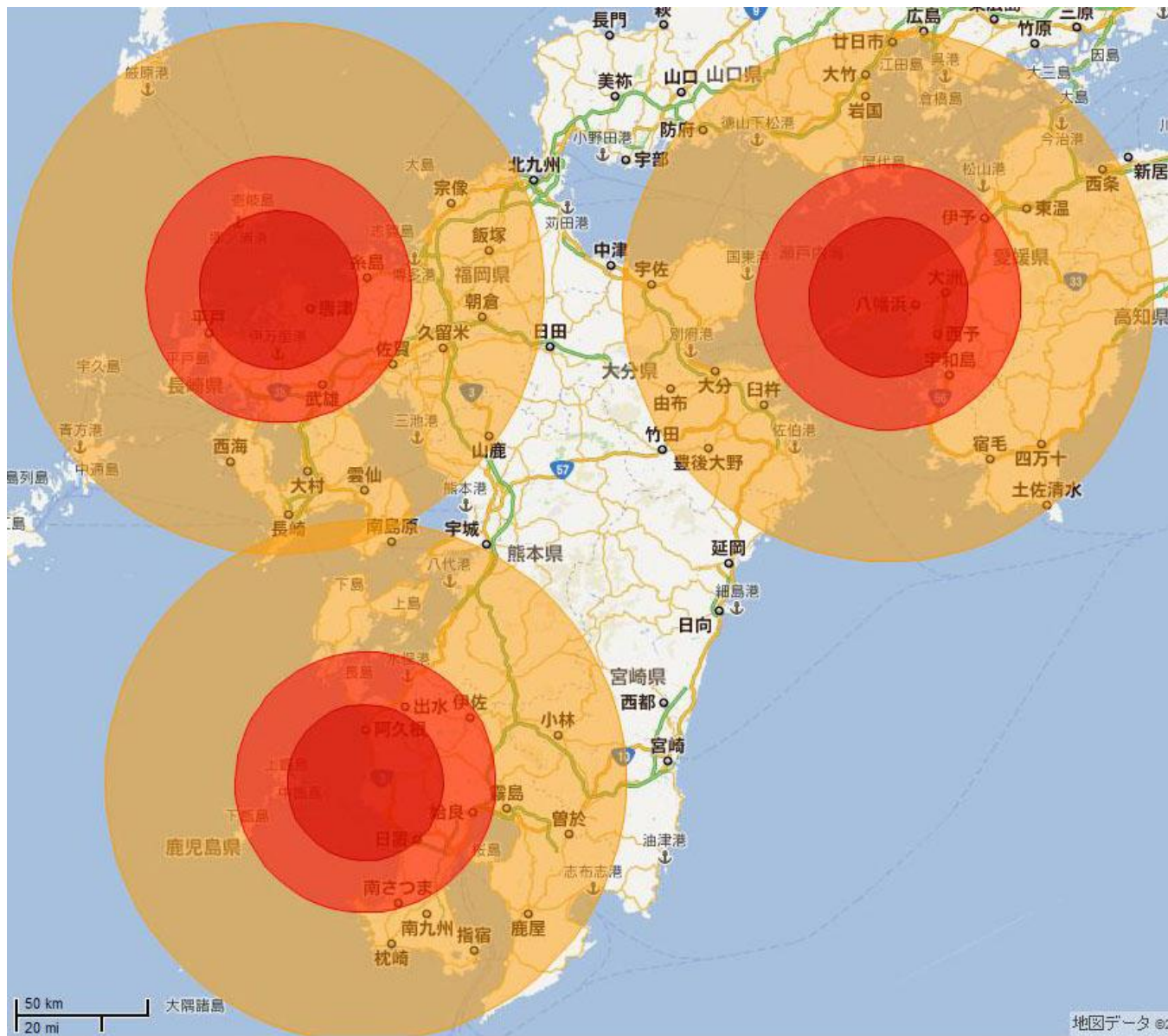
津波や地震被害がなくても家に帰れない。
(撮影:2012.3.31 原発20キロ圏内 福島県双葉町)



1年前のままのコンビニ。「1週間ぐらいで帰ってこれると思った」
(撮影:2012.3.31 原発20キロ圏内 福島県浪江町)



震災から4カ月目でもこの生活
(撮影:2011.7.24 福島県南相馬市の避難所)



・愛媛県
伊方原発

・佐賀県
玄海原発

・鹿児島県
川内原発

九州で原発
事故が起き
れば、九州
全体が「風評
被害」に

九州・四国の原発と100キロ圏内

東日本大震災の教訓③

- ①日本の大手メディアだけを信じず、ネットや海外情報にも目を配る。
- ②見えない放射能への対策必要。
- ③原発から遠い＝安全ではない。放射能は距離に比例しない。

講演のまとめ

- ①津波は東北だけの問題ではない。できるだけ高いところに逃げる意識を。
- ②避難所生活の改善のためには、自ら情報発信し、ボランティアを呼び込む。
- ③原発から遠い＝安全ではない。九州全体が「風評被害」になる恐れも。有事こそ情報が大事。

東日本大震災を教訓に
来たるべき大地震に備えれば
被害を最小限にすることも



防災より減災

自然災害は防げないが
二次災害、三次災害や
人災は防げる

ご清聴ありがとうございました。

詳しくは
書籍「**検証・新ボランティア元年**」

または
ホームページ「**かさこワールド**」
<http://www.kasako.com>
をご覧ください。

